

製品名: グルカゴン (11X2) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe11481**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:5000-1:10000,IF-P 1:5000-1:10000
分子量	21kDa

抗原情報

遺伝子名	GCG
別名	GCG; Glicentin; Glicentin-related polypeptide; GLP-1;; GLP-2; GLP1; GLP2; GLUC; Glucagon; GRPP; OXM; OXY;
遺伝子 ID	2641.0
SwissProt ID	P01275
免疫原	ヒトグルカゴンの合成ペプチド

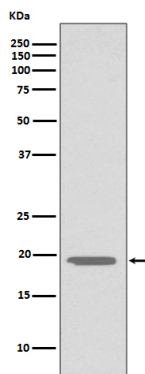
背景

GCG グルカゴンは、ブドウ糖代謝と恒常性維持に重要な役割を果たします。糖新生を促進し、解糖を抑制することで血糖値を調節します。インスリンの拮抗ホルモンとして、インスリン誘発性低血糖に反応して血漿ブドウ糖値を上昇させます。糖尿病における高血糖状態の開始と維持に重要な役割を果たします。[グルカゴン]: ブドウ糖代謝と恒常性維持に重要な役割を果たします。糖新生を促進し、解糖を抑制することで血糖値を調節します。インスリンの拮抗ホルモンとして、インスリン誘発性低血糖に反応して血漿ブドウ糖値を上昇させます。糖尿病における高血糖状態の開始と維持に重要な役割を果たします。

研究分野

-

画像データ



HepG2 細胞溶解物中のグルカゴン発現のウェスタン プロット分析。